

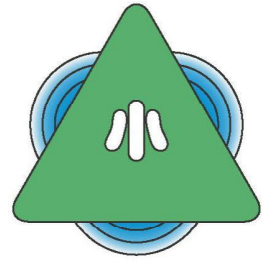
# 鳥海の子

HP  
用  
コ  
ード



～明るく・かしこく・たくましく～

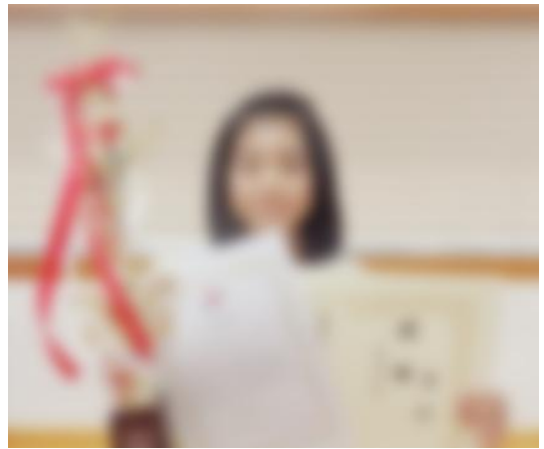
令和8年度 学校報 No.9 文責 校長 吉田 哲哉  
コミュニティ・スクールだより  
由利本荘市立鳥海小学校 令和8年6月5日



## 祝 “地区大会 優勝”～VCフェニックス 県大会へ!

5月31日（日）に行われました第46回全日本バレーボール小学生大会本荘由利地区大会において5年生の\*\*\*\*\*さんが所属する「VCフェニックス」が、見事に優勝いたしました。おめでとうございます。

今月20日（土）～21日（日）に二ツ井町総合体育館において行われる秋田県大会に出場します。県大会で優勝すると、8月3日（月）～6日（木）まで東京体育館で行われる全国大会の出場権を獲得することができます。小学生バレーにおける最大規模の全国大会を目指し、まずは県大会、一戦必勝で勝ち進んでください。みんなで応援しています!



## 熊の出没が市内各地で続発中! みなさんご注意を!

昨年以上のペースで各地域に出没している熊。羽後町では、県内2件目となる人身被害も発生しておりますし、1日（月）は鶴舞小グラウンドを歩く熊、2日（火）は子吉川の河口付近で川を渡る熊など、同じ個体であったとしてもテリトリーが広く神出鬼没。自宅の物置や車庫に入るにも緊張感が走ります。

本市教育委員会では相次ぐ目撃情報を受け、各校に5セットずつ右の写真にある「熊よけホーン」を準備しました。すでに体育の授業や校外学習、農作物や花への水やりのときなど、欠かさずに使っています。

また、県自然保護課からは「暑い日が続く夏場は、熊の食べ物が少なくなることや、藪が茂ることなどから、人の生活圏に現れやすくなり、年間を通じて最も目撃件数が多くなる」ため、次のことに注意してほしいということでした。

### □人の生活圏での注意

- ・散歩や農作業などで外出する際は、鈴など音が出るものを携帯する。
- ・家の周囲や農地周辺の藪は刈払い、見通しをよくする。



- ・車庫や物置の扉は普段から閉めておく。
- ・農作物、生ゴミや空き缶などの食品に関するゴミ、米ぬか、家畜飼料、機械油など、**熊が食べるものを屋外に放置しない・電気柵などで管理する。**
- ・市街地付近で熊を目撃したら、市町村もしくは警察に通報し、「クマダス」に投稿するなど、**地域で情報を共有する。**

次ページには「熊出没時の対策」という文科省から届いたリーフレットを掲載していますので、併せてご確認ください。

## スクサポ&直根栄寿会&西松建設の皆様に感謝!



Before (作業前) ↑



38名で整備



After (作業後) ↑

鳥海スクール・サポーターズ倶楽部の皆様、直根地区の栄寿会の皆様、西松建設の皆様、総勢38名というたくさんの方々が、3・4年生が行う「そば体験活動」のために、畑周辺の整備を3日(水)の日に行ってくださいました。草刈りといっても、ただ刈るだけではありません。刈り取った草を熊手で集め、ねこ(一輪車)に積んで運ぶところまでが作業内容で重労働です。しかし、38名も集まったことで予定していた範囲よりも更に広くきれいに整備でき、携わってくださった方々は「作業がどんどんはかどって楽しっけ」「たいした気持ちいっけ」と話していたそうです。本当に、本当に、ありがたい限りです。

西松建設からも、学校との窓口としてお世話になっている橋本事務長さんと、昨年度と同様に今年度入社したフレッシュ社員3名、計4名が手伝ってくださいました。この後は「冬期間の除雪の関係で、テニスコートだったところにゴロゴロと転がっている大きな石を、機械を使って除去しますよ」と言ってくださっております。

10月の月上旬の刈り取りまで、月1回のペースで草刈りをしてくださいます。ますます暑くなっていく中、ご協力くださいます皆様に心から感謝いたします。

## 明日はいよいよ陸上競技大会!

□ 明日の「第79回本荘由利小学校陸上競技大会」に向けて壮行会を今朝開き、全校から19名の選手にエールを送りました。

一人一人、明確な目標を大きな声で堂々と紹介してくれました。最後まで諦めずに「有言実行」となるようベストを尽くしてほしいものです。



保護者の  
みなさまへ

# クマ 出没時の対策を 家族で確認しましょう

別添

近年、各地でクマの出没が増加しています。

登下校中も含め、子供たちの安全を守るためにはご家庭での声かけや地域での見守りが不可欠です。日頃から、次のポイントについて、お子様と一緒にご確認をお願いします。

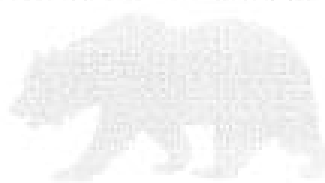
## 1 クマの生態について

①日本のクマ 日本に生息するのは「ヒグマ」と「ツキノワグマ」の2種類。

【ヒグマ】（北海道に生息）



体長180-200cm  
体重150-300kg  
(最大400kg)



クマの足あとの特徴

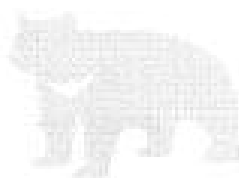


（左の図は黒いホグマ、右の図はツキノワグマの足跡による）

【ツキノワグマ】（本州・四国に生息）



体長120-145cm  
体重70-120kg



- ・前足の幅  
ヒグマ 12~18cm  
ツキノワグマ 7~13cm
- ・前足と後足で  
足跡の形が異なる
- ・指が5本

## ②クマってどんな動物？

- ・学習能力が高い  
特に食べ物に対する学習能力が高く、執着する。
- ・においや音に敏感  
人や犬よりも鼻や耳がよくにおいに敏感で、わずかな音も聞きとることができる。
- ・足が速い  
時速40km~60km程度で走ることができる。

## ③クマはどこにいる？

- クマが生息するのは森が中心。  
近年は、
- ・草がしげった場所
  - ・川沿い
  - ・果実などがある  
農地や人里  
などにも出没。



熊が出没する場所。写真：環境省自然保護課

## 2 クマの出没情報の確認

自治体が発表しているクマの出没情報をこまめに確認しましょう。

※環境省QRコードや各自治体の出没情報へリンク

環境省  
国民向けの  
クマに  
関する情報

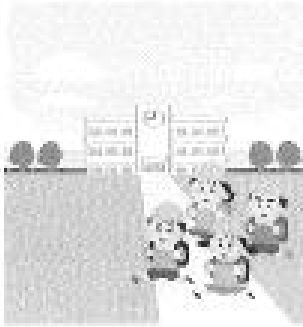


### 3 クマに出会わないために

子供たちと確認したいポイント

#### ①ひとりで行動しない

友だちと一緒に行動しましょう。



#### ②“声”や“音”で

人がいることを伝える

声や音、手を叩くなどして、自分がいることをクマに知らせましょう。（外では友だちと大きな声で話す、クマ鈴を持つなど。）

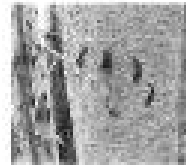


クマ鈴

#### ③クマがいそうな

ところには近づかない

クマの足あとやフン、爪あとを見つけたら、その場から離れましょう。



熊の足跡やフン  
【熊の出没防止ネット  
ウキノフクマ網】より

### 4 もしも、クマに出会ってしまったら…

落ち着いて行動するために

#### ①クマを見ながら、あわてず、ゆっくり、その場をはなれる

クマを刺激しないように大声を出さないにしましょう。（背中を見せて走ると、追いかけることがあります。）

#### ②近くのお家に逃げて、助けを求める

安全な場所に逃げ込み、大人に助けを求めましょう。



#### 取われそうになった場合

急所を守る ※あくまでも最終手段  
両腕で後頭部を覆いつつ伏せになるなどして致命的ダメージを最小限にとどめましょう。

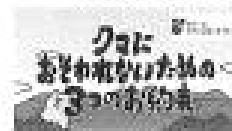


取られ姿勢の取り方の例

### 5 学校・保護者・地域の皆さまへのお願い

- ✓ 日頃から、自治体が出すクマの出没情報を確認しましょう。
- ✓ 通学路や校地内を点検し、クマが隠れそうな場所がないかを確認しておきましょう。
- ✓ クマが隠れそうな場所のヤブを刈払い、見通しをよくしましょう。
- ✓ 関係者間でクマが出没した際の対応（登下校時の対応）や連絡体制を確認しておきましょう。
- ✓ 児童生徒への安全教育・指導とクマ遭遇時の対処訓練をしましょう。

動画「クマにおそわれはいたための3つの対策」  
（政府広報・文部科学省・環境省）



【参考資料及び写真等、イラストの引用元】

環境省「クマによる人身被害の分析レポート」、クマ熊の出没対応マニュアル（改訂版）、「豊かな森の生活者 クマと共存するために」、  
地方独立行政法人 土肥国立総合研究機構熊出没サイト、熊の出没を止すネット「取組員公式サイト」ウキノフクマ網より

#### お問い合わせ先

文部科学省総合教育政策課男女共同参画共生社会推進・安全親安全教育推進室 03-6268-4511

埼玉県自然環境総合研究センター保護管理室 03-6661-8225